

子育て支援に関するアンケート調査 ～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、これまで元気な子どもと地域をみんなで一緒に育むまちをめざし、「愛西市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、様々な子育て支援に取り組んでまいりました。

この度、「愛西市子ども・子育て支援事業計画」の計画期間が平成 31 年度で終了するため、計画を見直し、「第2期 愛西市子ども・子育て支援事業計画」（平成 32 年度～36 年度）を策定する予定です。

この調査は、計画の策定にあたり、市民の皆さまの子育てやサービスの利用に関する状況や利用希望、保護者の方に家庭状況や子どもの生活等の実態、ご意見等を把握し、子どものための支援策に役立てるために実施するものです。ご家庭に立ち入ったこともお聞きします。答えたくない質問や答えにくい質問にはお答えいただく必要はありません。お答えいただける範囲で結構ですので、ご協力をお願いします。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

この調査にご協力いただく方は、子どものいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただいた方です。お答えは、すべて無記名で統計的に処理しますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成 30 年 10 月

愛西市長 日永 貴章

- ご回答は、できるかぎりあて名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
11月26日(月)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】愛西市健康福祉部児童福祉課 電話：0567-55-7118（ダイヤルイン）

子ども・子育て支援の制度の目的

○子ども・子育て支援の制度は、家庭・地域を取り巻く社会環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

○子ども・子育て支援の制度は、社会全体の責任として、子どもたちが各年代で以下のような成長を支援する環境を整備することを目指しています。

乳児期：情緒の安定や大人への信頼感の醸成

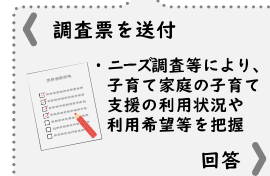
幼児期：大人や子ども同士の関わりや基本的な生活習慣の獲得

学童期：心身の健全な発達、自己肯定感の醸成 など

○子ども・子育て支援とは、保護者の育児を肩代わりするものではなく、保護者は子育てについての基本的責任があることを前提としています。

その上で、地域や社会が保護者に寄り添い、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指します。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



・調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定

愛西市子ども・子育て支援事業計画(5か年計画)

幼児期の教育・保育や各種子育て支援についてのニーズ量やこれを充足するためのサービス内容とその供給量等を記載

計画に基づいて整備



用語の定義

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園 : 幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- 保育 : 幼児の心身の正常な発育を目的として、幼稚園・保育園・託児所などで行われる養護を含んだ教育作用として用いています

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

【問10へ】

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ---▶ 【問10-1へ】 2. いない／ない ---▶ 【問10-2へ】

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て世代包括支援センター（あいさいっ子相談室） |
| 5. 子育て支援施設（児童館、子育て支援センター等）・NPO | |
| 6. 保健所・保健センター | 7. 保育士 |
| 8. 幼稚園教諭 | 9. 民生委員・児童委員 |
| 10. かかりつけの医師 | |
| 11. その他 () | |

【問11へ】

問10-2 問10で「2. いない／ない」に○をつけた方にうかがいます。

その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. そのうち解決すると思っているから | 2. 相談窓口が遠く、行くのが面倒だから |
| 3. 他人には理解してもらえないと思うから | 4. 相談するのが恥ずかしいから |
| 5. 他人に知られたくないから | 6. 転入したため、親戚や知人がいないから |
| 7. 以前相談したが対応が悪かったから | 8. どこに相談したらよいかわからないから |
| 9. その他 () | |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（1）母親・（2）父親それぞれに当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--|-------------|---------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | 【(1) - 1 へ】 | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | | 【(2) へ】 |

（1） - 1 （1）で「1.」から「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

（1） - 2 （1）で「1.」から「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時刻（ ）時 帰宅時刻（ ）時

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--|-------------|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | 【(2) - 1 へ】 | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | | 【問 14 へ】 |

（2） - 1 （2）で「1.」から「4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
（（ ）内に数字でご記入ください。）

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください(() 内に数字でご記入ください。)。

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

問13 問12の(1)または(2)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する() 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない | |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている | 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない | 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない | |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない | |
| 8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている | |
| 9. その他() | |

問 16 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | |
|---|
| 1. 幼稚園(通常の就園時間の利用) |
| 2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 公立の認可保育所(国が定める最低基準に適合し都道府県等の認可を受けた施設。市町村に申し込んで入る公立保育所。定員20人以上) |
| 4. 私立の認可保育所(国が定める最低基準に適合し都道府県等の認可を受けた施設。市町村に申し込んで入る私立保育園。定員20人以上) |
| 5. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 6. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) |
| 7. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 8. 事業所内保育施設(企業や病院等が主に従業員用に運営する施設) |
| 9. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、市町村が定める基準を満たした施設) |
| 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 12. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 13. その他() |

問 16-1 政府は、3歳から5歳までのすべての子どもと、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについての幼稚園、保育園、認定子ども園の費用の無償化を予定しています。無償化になった場合に今後日常的に利用したいと思われる施設または事業はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|--------------|---------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 | 3. 公立の認可保育所 |
| 4. 私立の認可保育所 | 5. 認定こども園 | 6. 小規模な保育施設 |
| 7. 家庭的保育 | 8. 事業所内保育施設 | 9. 自治体の認証・認定保育施設 |
| 10. その他の認可外の保育施設 | 11. 居宅訪問型保育 | 12. ファミリー・サポート・センター |
| 13. その他() | | |

問 16-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|-------|-----------|
| 1. 市内 | 2. 他の市区町村 |
|-------|-----------|

問 16-3 問 16 で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3~13にも○をつけた方にうかがいます。

特に幼稚園(預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。どちらか当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
- () 時から () 時まで

(2) 日曜・祝日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
- () 時から () 時まで

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけて ください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |
- () 時から () 時まで

問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけて ください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問 22-1へ】 2. なかった ---▶【問 23へ】

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. ベビーシッターを利用した	()日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

※「7. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

→【問 22-5へ】

問 22-2 問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ---▶【問 22-3へ】
2. 利用したいとは思わない -----▶【問 22-4へ】

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他() 【問 23へ】

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

問 22-5 問 22-1 で「3.」から「9.」のいずれかに回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○
 をつけ、「3.」から「9.」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ---▶ 【問 23 へ】
 2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶ 【問 22-6 へ】

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない
 3. 休暇日数が足りないので休めない 4. その他 ()

**宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
 うかがいます。**

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の
 目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1 年間
 の利用日数（おおよそ）も () 内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日数
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	() 日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	() 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他 ()	() 日
7. 利用していない	

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない
 3. 地域の事業の質に不安がある
 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない
 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 9. その他 ()

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日	
【問 24-1 へ】	1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	()日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日
	3 不定期の就労	()日
	4 その他()	()日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 25 へ】	

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例：幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例：地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ----▶ 【問 25-1 へ】	()泊
	2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	()泊
	3 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	()泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	6 その他()	()泊
2. なかった		

問 25-1 問 25 で「1. あった 1(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。 ※現在お持ちのイメージでお答えください。

問 26 宛名のお子さんが小学生になったとき、低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※1 | 週（ ）日くらい |
| 5. 放課後児童クラブ（学童保育） | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童館 ※ | 週（ ）日くらい |
| 5. 放課後児童クラブ（学童保育） | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 6. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 7. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい |

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

（2）日曜・祝日

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）

- | | |
|---|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
7. 保育園などに預けることができた
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ | 2. 仕事が忙しかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
|---|---|

問 30-1 子どもが原則1歳（一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |
|--|

問 30-2 問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問 30-3 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月	希望 () 歳 () ヶ月
----------------------	-----------------

問 30-5 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 (|) |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

問 32～34 までは、宛名のお子さんが3歳以上の方のみ回答してください。
宛名のお子さんが3歳未満の場合は問 35（次ページ）から回答してください。

問 32 お子さんは食事を家族の誰かといっしょに食べていますか。それぞれ当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

①朝食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

②昼食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

③夕食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

問 33 お子さんは夕食を主食（ごはん、パン・麺など）・主菜（肉魚卵大豆製品を使ったメインの料理）・副菜（野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理）を食べていますか。当てはまる番号 すべてに○ をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 主食（ごはん、パン・麺など）を食べる |
| 2. 主菜（肉魚卵大豆製品を使ったメインの料理）を食べる |
| 3. 副菜（野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理）を食べる |

問 34 お子さんは、朝何時ごろ起きて、夜何時ごろ寝ていますか。それぞれ当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

①起きる時間

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1. 午前7時より前 | 2. 午前7時～8時 | 3. 午前8時～9時 |
| 4. 午前9時～10時 | 5. 午前10時より後 | |

②寝る時間

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 午後8時より前 | 2. 午後8時～9時 | 3. 午後9時～10時 |
| 4. 午後10時～11時 | 5. 午後11時～午前0時 | 6. 午前0時より後 |

問 35 以降は、年齢を問わず、みなさんにおうかがいします。

問 35 あなたのご家庭では、お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。①～③のそれぞれについて、いずれかに○をつけてください。

	1. 受けさせたい	2. 経済的には可能だが必要だと思わない	3. 経済的に受けさせることは難しい
①高校までの教育	1	2	3
②短大・専門学校までの教育	1	2	3
③大学までの教育	1	2	3

問 36 あなたとお子さんの関係についてお聞きします。①～④のそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。

①あなたは、お子さんと会話をしますか	1. よくする	2. する	3. あまりしない	4. しない
②あなたは、お子さんと十分時間を過ごしていますか	1. よく過ごしている	2. 過ごしている	3. あまり過ごしていない	4. 過ごしていない
③あなたは、お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしましたか	1. よくやった	2. やった	3. あまりしなかった	4. しなかった
④あなたは、お子さんを信頼していますか	1. 大変信頼している	2. 信頼している	3. あまり信頼していない	4. 信頼していない

問 37 あなたは、これまでの子育ての中で次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。①～⑬のそれぞれについて、いずれかに○をつけてください。

	1. あてはまる	2. どちらかというにあてはまる	3. どちらかというにあてはまらない	4. あてはまらない
①いらいらして子どもにあたってしまった	1	2	3	4
②しつけのいきすぎがあった	1	2	3	4
③つい感情的に子どもを叩いた	1	2	3	4
④感情的な言葉で怒鳴った	1	2	3	4
⑤この子がいなかったらと思ったことがある	1	2	3	4
⑥子育てから解放されたい	1	2	3	4
⑦子どもを育てるために我慢ばかりしている	1	2	3	4
⑧子育ては孤独だと感じる	1	2	3	4
⑨子育てにはあまり関心がない	1	2	3	4
⑩家族としての絆が芽生えた	1	2	3	4
⑪この子を産んでよかった思える	1	2	3	4
⑫子どもの成長が楽しい	1	2	3	4
⑬自分が成長できたと思う	1	2	3	4

問 38 次のことは、あなたにどれくらいあてはまりますか。①～⑥のそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。

①地域の行事等に参加していますか	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない	
②お子さんが通う園の行事（授業参観や運動会など）に参加していますか（通園している場合のみ）	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない	
③子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親族はいますか	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない	
④子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人はいますか	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない	
⑤同居している家族との間で、子育てや子どもの教育についてよく話をしますか	1. よく話す	2. 時々話す	3. あまり話さない	4. まったく話さない	5. 他に大人はいない
⑥生活上の困難（失業や低所得、病気、要介護の状態など）を解決するために、地域の人々はお互いに協力することが望ましいと思いますか	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらとも言えない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない

問 39 健康状態についてお聞きします。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) あなたの健康状態

1. 良い	2. どちらかといえば良い	3. 普通
4. どちらかといえば悪い	5. 悪い	

(2) お子さんの健康状態

1. 良い	2. どちらかといえば良い	3. 普通
4. どちらかといえば悪い	5. 悪い	

問 40 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. あった	2. なかった
--------	---------

問 40-1 問 40-1 は、問 40 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

その理由は、何ですか。もっとも近いと思うものに 1つに○をつけてください。

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができなかったため
3. 子ども本人が（行くのが）嫌だと言ったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7. その他（

問 41 お子さんの親の最終学歴についてお聞きします。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校
4. 大学・大学院	5. その他 ()	6. 母親はいない

(2) 父親

1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校
4. 大学・大学院	5. その他 ()	6. 父親はいない

問 42 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

問 43 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、経済的な理由で家族が必要とする食料や衣料（嗜好品は含みません）が買えなかったことや、月々の料金の支払いができないことはありましたか。①～⑨のそれぞれについて、いずれかに○をつけてください。

	1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった	5. 該当しない
①食料が買えなかった	1	2	3	4	
②衣料が買えなかった	1	2	3	4	
③電気料金の未払い	1	2	3	4	5
④ガス料金の未払い	1	2	3	4	5
⑤水道料金の未払い	1	2	3	4	5
⑥電話料金の未払い	1	2	3	4	5
⑦家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3	4	5
⑧給食費の滞納	1	2	3	4	5
⑨その他の債務不履行	1	2	3	4	5

問 44 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから現在までの間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道のいずれかを止められたことがありましたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. あった	2. なかった	3. わからない
--------	---------	----------

問 45 現在、お子さんと生計をともにしている方は、お子さんを含めて何人ですか。単身赴任や進学、入学・入所などのため一時的に別居しても生計をともにしている方や、まだ正式な家族関係にない方を含みます。

() 人

問 46 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた年間の「世帯の収入（年間のボーナス含む手取り額）」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。（児童手当等の公的手当も含む）

1. 収入はない	2. 50万円未満	3. 50～100万円未満
4. 100～150万円未満	5. 150～200万円未満	6. 200～250万円未満
7. 250～300万円未満	8. 300～350万円未満	9. 350～400万円未満
10. 400～500万円未満	11. 500～600万円未満	12. 600～700万円未満
13. 700～800万円未満	14. 800～900万円未満	15. 900～1000万円未満
16. 1000万円以上		

問 47 あなたは、次の制度について利用したことはありますか。①～⑬のそれぞれについて、いずれかに○をつけてください。

	利用したことがある		利用したことがない			6. 制度を知らない
	1. 役に立った	2. 不十分だった	3. 利用したい	4. 利用したくない	5. 必要がない	
①専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	1	2	3	4	5	6
②民生委員（児童委員）	1	2	3	4	5	6
③保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	1	2	3	4	5	6
④小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	1	2	3	4	5	6
⑤修学資金の貸付、奨学金	1	2	3	4	5	6
⑥公的機関窓口（市役所、福祉事務所、児童相談所等）での相談	1	2	3	4	5	6
⑦児童館・放課後児童クラブ等	1	2	3	4	5	6
⑧病児や病後の子どもの一時預かり	1	2	3	4	5	6
⑨住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	1	2	3	4	5	6
⑩生活保護	1	2	3	4	5	6
⑪生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート（就労相談、職業訓練のための給付金等）	1	2	3	4	5	6
⑫児童扶養手当や障害・難病の手当（特別児童扶養手当）	1	2	3	4	5	6
⑬生活に必要な資金の貸付（母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金等）	1	2	3	4	5	6

問 48 地域に、ボランティア等による無料の学習塾があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

1. 参加させたい	2. 参加させたくない	3. わからない
-----------	-------------	----------

問 49 地域に、無料又は安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」に、お子さんを参加させたいと思いますか。当てはまる番号 1つに○ をつけてください。

1. 親子で参加したい	2. 子どもだけで参加させたい	3. 参加させたくない
4. わからない		

